

第 63 回中頭地区春季中学校軟式野球大会要項

主催 一般社団法人沖縄県野球連盟
協賛 野球連盟中部北支部・南支部 中頭地区中学校野球協会
ナガセケンコー株式会社

1. **大会名** 第 63 回中頭地区春季中学校軟式野球大会
2. **期 日** 令和 5 年 1 月 28 日(土)、29 日(日)、2 月 4 日(土)、5 日(日) 予備日：2 月 12 日(日)
3. **会 場** 中頭管内中学校グラウンド
4. **参加資格**
 - (1) 中頭地区中体連に加盟している学校で、大会運営に協力できるチーム。また、硬式ボールを使用球としている団体に所属しているチームとその構成員の出場は認めない。
 - (2) 選手の引率、監督は出場校の校長・教職員・部活動指導員とする。教員以外のコーチについては学校長の認めた者で、地区・県に登録された者とする。但し、ベンチ入りについては 1 名のみとする。
 - (3) 県・地区中体連の規定及び各学校の規則に沿った中学生らしい身なり・容姿であること。
 - (4) 「沖縄県中学校総合体育大会における複数校合同チーム編成規定」に準じての合同チームの参加を認める。
5. **競技方法** トーナメント方式とし、ブロックに分けて代表決定戦を行う。
6. **競技規則** 2022 年公認野球規則ならびに 2022 年(公財)全日本軟式野球連盟競技者必携及び大会特別規則に則っておこなう。
7. **大会規定**
 - (1) 背番号は 1～25 番を使用し、原則としてポジション順とする。
 - (2) チームの登録は、選手 25 名、監督 1 名、コーチ 2 名、記録員 1 名の 29 名以内とする。
 - (3) 試合は 7 回戦とし、得点差によるコールドゲームは 3 回以降 10 点差、5 回以降 7 点差とする。また、日没・降雨のコールドゲームについては全試合 5 回以降成立とする。日没・降雨などで試合が成立しない場合は、特別継続試合を適用する。
 - (4) 試合が 7 回を終了して同点の場合は、タイブレーク方式(無死 1・2 塁継続打順制)を勝敗が決するまで行う。
8. **使用球** 全日本軟式野球連盟公認球 M 号 (ナガセケンコーボール)
9. **申込方法**

HP (<http://www.geocities.jp/nakagamibb2005/>) より大会申込用紙をダウンロードし、必要事項を記入し 1 月 10 日(火)までに、メール(nakagamibb2005@yahoo.co.jp)で選手名簿を PDF で送信すること。
また、学校印(公印)を押したものを 1 月 12 日(木)の抽選会の場で 2 部(1 部はコピー)を提出すること。
※参加費 10,000 円についても、抽選会当日に納入すること。
10. **監督会及び組み合わせ抽選会**

令和 5 年 1 月 12 日(木) 15:30 より、うるま市石川地区公民館にて行う。監督会は、監督が参加する。事情により参加できない場合は、代理の教職員、部活動指導員を参加させること。また、今回は監督と代表生徒 1 名の参加とする。
11. **登録変更**

申し込み終了後の登録の変更は、自チームの初戦が行われる日の 8:00 までとする。所定の用紙で 4 部(3 部はコピー)を各会場長まで提出する。(背番号の変更も認める)
12. **表 彰** 5 ブロックの代表校を表彰する。
13. **そ の 他**
 - (1) 大会特別規則については別に定める。
 - (2) 身なりや個人の道具点検については、事前にチームで点検しておくものとする。
 - (3) 上位 5 チームには、第 30 回沖縄海邦銀行杯争奪中学校軟式野球大会の出場資格を与える。
 - (4) 「第 40 回全日本少年軟式野球大会」(横浜スタジアム)に出場するチームの登録選手は、第 50 回中頭地区中学校軟式野球競技大会(地区夏季総体)への出場は出来ない。
 - (5) 地区中体連では「個人情報保護方針」に基づき、保有する情報の適正な管理と保護に努めます。
 - (6) 各チーム(応援団も含む)のゴミは持ち帰ること。最終試合のチームは試合終了後ダッグアウト、スタンド等の清掃とグラウンド整備を行うこと。
14. **新型コロナウイルス感染症拡大防止対策**
 - (1) 新型コロナウイルス感染症に係る中頭地区中体連ガイドライン及び感染拡大予防ガイドラインに沿って大会を実施する。
 - (2) 試合を観戦する保護者は、会場に応じて人数を制限する場合もある。また、観戦する場合は I D を身につけること。
 - (3) 新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて大会の延期または中止もありえる。